



配線用遮断器・漏電遮断器・漏電警報付遮断器
225A～1200A フレーム取扱説明書

この取扱説明書は最終顧客へ届くようにしてください。

適用形式

- ・ 配線用遮断器
(電子式遮断器)
B-223WB, B-403WA, B-603WA, B-803WB, B-804WA
B-1003WA, B-1004W, B-1203WA, B-1204W
- ・ 漏電遮断器
(電子式遮断器)
GB(L)-223WA, GB(L)-403W, GB(L)-603EB, GB(L)-603W
GB(L)-803WA, GB(L)-1003W, GB(L)-1203W
- ・ 漏電警報付遮断器
(電子式遮断器)
B-603GA, B-603GHA, B-803GHA

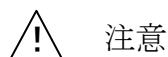
はじめに

配線用遮断器・漏電遮断器・漏電警報付遮断器をお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前には本取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項を「注意」として表示してあります。

1. ご使用上の注意事項



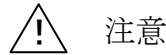
注意

- ・ 製品のお取扱いは専門知識を有するかたが行ってください。

2. 定格電流、短限時引外し電流の設定方法

(定格電流可調整は電子式遮断器のみ。短限時引外し電流可調整は B-223WB, GB-223WA のみ。)

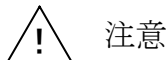
- 1) SEALED 銘板をはがし、ねじを緩めて、透明カバーを取り外してください。
但し、B-223WB, GB-223WA はマイナスドライバーを差し込み透明カバーを開けてください。
- 2) 銘板に表示してある切替スイッチの番号と定格電流値を確認の上、切替スイッチをドライバー等の先端で所定の番号に合わせてください。



注意

- ・ 定格電流値/短限時引外し電流値の設定は、通電しない条件で行ってください。故障の原因となります。
- ・ 過大な力で切替スイッチを押しついたりしないでください。故障の原因となります。
- ・ 切替スイッチを所定の位置以外に合わせてご使用はしないでください。故障の原因となります。
- ・ B-223WB, GB-223WA は透明カバーを 90 度以上開かないでください。破損のおそれがあります。

- 3) 予備銘板セットから設定した定格電流値の電流銘板をはがし、ハンドル額縁の電流銘板と必ず貼り替えてください。
- 4) 透明カバーをねじで取り付け、添付の SEALED 銘板を貼り付けてください。
但し、B-223WB, GB-223WA は透明カバーを閉める際、パチンと音がするまで押し込み、添付の SEALED 銘板を貼り付けてください。
(SEALED 銘板は予備銘板セットの中にあります。)
(ねじ適正締付けトルク : 0.29~0.49N・m)



注意

- ・ 透明カバー取付ねじは適正締付けトルクで締付けてください。適正締付けトルク以上での締付けは、破損のおそれがあります。
- ・ 定格電流値の設定にあたっては、保護可能な電線サイズを越えた定格電流値に設定することのないよう充分配慮の上、行ってください。火災の原因になります。

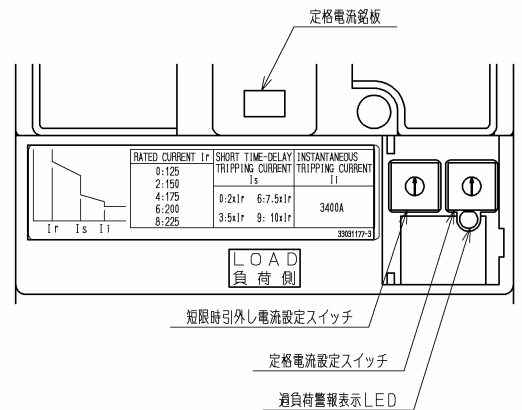
- 5) 短限時引外し電流は下記表に基づき設定してください。

(B-223WB, GB-223WA のみ対象)

工場出荷時は、ご指定の無い場合 1000%設定です。

短限時引外し電流設定

スイッチ設定	0	3	6	9
短限時引外し電流 (定格電流 倍率)	200%	500%	750%	1000%



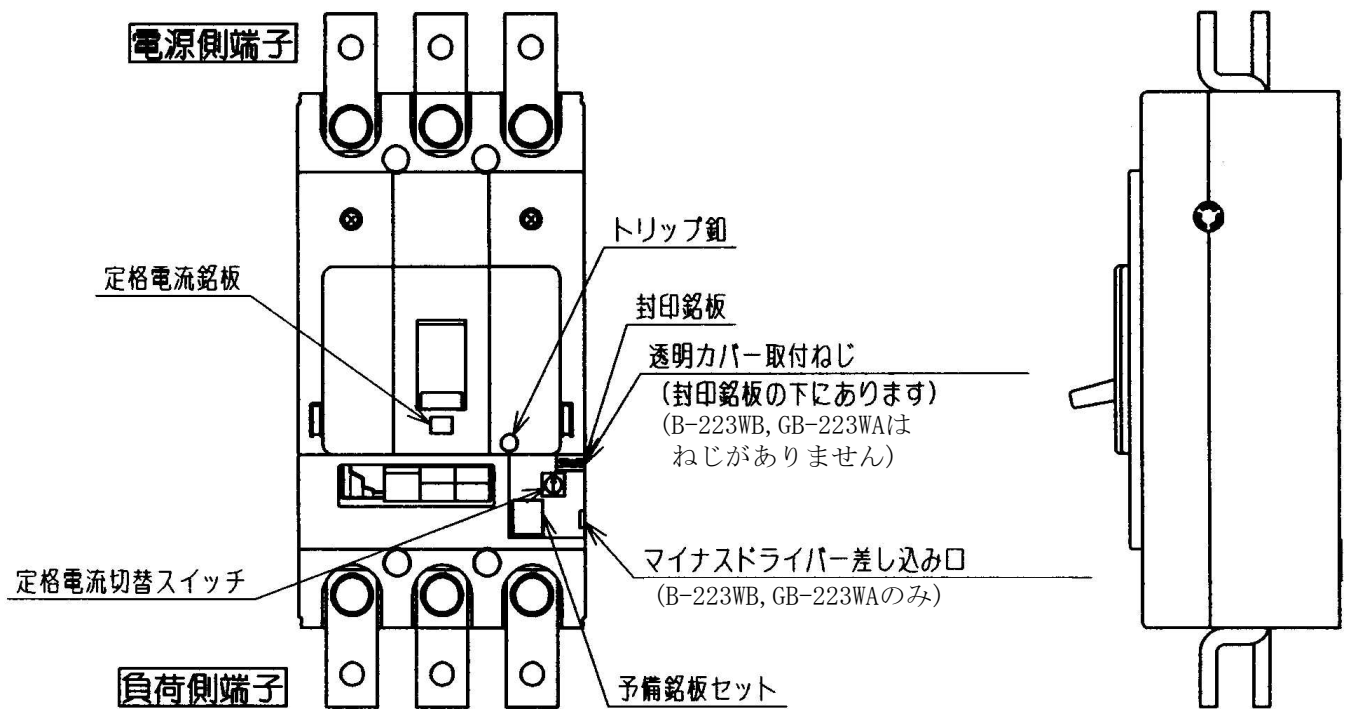
- 6) 過負荷警報 LED に関して

(B-223WB, GB-223WA のみ対象)

本製品に設置した過負荷警報 LED は、下記のように動作します。

通電電流の目安としてご使用頂けます。

LED 状態	通電電流	備考
緑 LED 点滅	定格電流通電時 (電流通電開始から 40 秒間)	(許容差 : ±5%)
緑 LED 点灯	定格電流通電時 (電流通電開始から 40 秒経過後)	
赤 LED 点滅	過負荷電流通電時 (電流に応じた時間にて過負荷動作します)	



3. 内部付属装置の取り付け方法

⚠ 注意

・内部付属装置取り付け時は、充電部に触れないでください。感電のおそれがあります。

- 1) トリップボタンを押し、遮断器をTRIP状態にしてください。
- 2) スライドカバーねじを取り外し、スライドカバーを電源側にスライドしてください。
- 3) 内部付属装置を本体に組込んでください。

AL、AX、AL-AXは右側、SHTは左側取付けとなります。

組込み時は、収納部へ十分に押し込み、取付けてください。

付属のねじで固定してください。

(内部付属装置に添付された取扱説明書も必ずお読みください。)

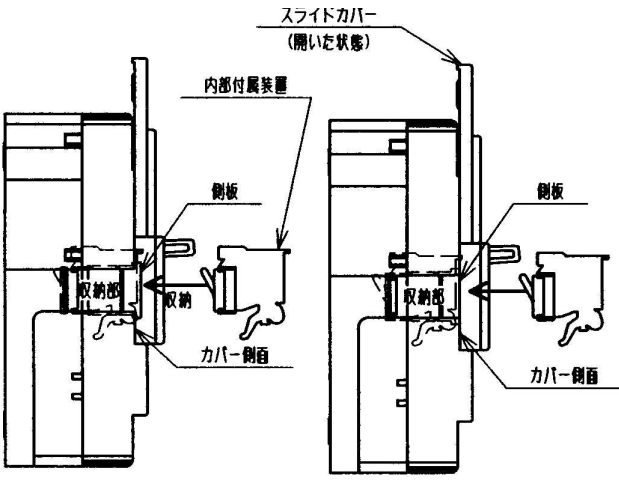
- 4) カバーを閉じ、スライドカバーねじを締付けてください。

(ねじ適正締付けトルク : 225A~800A フレーム 0.88~1.17N・m)
 1000A、1200A フレーム 1.27~1.76N・m)

⚠ 注意

- ・内部付属装置を無理に押し込まないでください。故障の原因となります。
- ・内部付属装置取付け時、収納部底より浮いた状態で取付ないでください。誤動作の原因となります。
- ・ねじは適正締付けトルクで締付けてください。適正締付けトルク以上での締付けは、破損のおそれがあります。

取り付け例



誤った取付位置
 付属装置が浮いた状態では、側板がカバー側面より出ています。



正しい取付位置
 正しい取付位置の時、側板とカバー側面が同一高さとなります。



電源側端子

負荷側端子

